## TOYOTA GAZOO Racing FESTIVAL2014 キッズ記者体験レポート

記者:堀切 愛美莉(小学4年生)

## ■まず最初に嵯峨選手にインタビューしました。

嵯峨選手はプリウスに乗っています。GT 300のハイブリッドカーで す。車のなかの銀色のカバーがバッテリーです。 プリウスは国産車なので右ハンドルです。

右のボタンはシフトアップで左のボタンはシフトダウンです。 オレンジ色のボタンはハイブリッドのパワーをだすものです。 電気だけで走ると、ピットロードの端から端位まで走れます。

嵯峨選手が乗っているプリウスはエンジンが後ろに付いてます。 重心を真ん中にすることにより早く走るためです。ガソリンが無くな ると止まってしまうので、計算していれているのだそうです。

レース中、後ろに車がいたらどう逃げて引き離すか、 自分が後ろにいたらどうにかして追い抜くかということを ずっと考えているそうです。

とってもレーサーらしくてカッコいい!!

嬉しかったことは勝つこと、(1位)です。 悔しいことは、負けること(2位以下)です。



## ■次は伊藤選手にインタビューしました。

伊藤選手はGT 500の選手で300キロでます。

Q...車で変わったところはどこでしょう!

A...①エンジンが3.4リッターNAから2リッターターボエンジンにかわ りました!(ターボエンジンは空気を吸ってエンジンを回します。扇風 機みたいなものがついていて、風を当てるとエンジンのパワーが上が ります。途中から上がるので乗りこなすのが難しい!!)

②中身が軽くなりました!

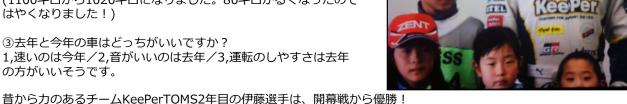
(1100キロから1020キロになりました。80キロかるくなったので

の方がいいそうです。

昔から力のあるチームKeePerTOMS2年目の伊藤選手は、開幕戦から優勝! チャンピオン争いも出来て、良いシーズンだったということです。

嬉しかったことは優勝したこと、チャンピオンをとったこと。悔しいことは2位以下や失敗したときだそうです!

子供の時の方が「嬉しい」や「悲しい」「悔しい」など、たくさん感じられるけど、 他の仕事をしてる人よりレーサーの方が感じられるので楽しいらしいです。



## ■キッズ記者体験で感じたこと

嵯峨選手と伊藤選手にインタビューして、その車の仕組みや気持ちがとてもよくわかって嬉しかったです。 レーサーの人たちは本当にレースが好きなんだなと改めて思いました。

レーシングカーは速くするために作ってあります。 そしてみんなが一生懸命なので、速くなるのです。

来年は嵯峨選手と伊藤選手を応援したいです!

このような体験をさせてくださり、ありがとうございました。